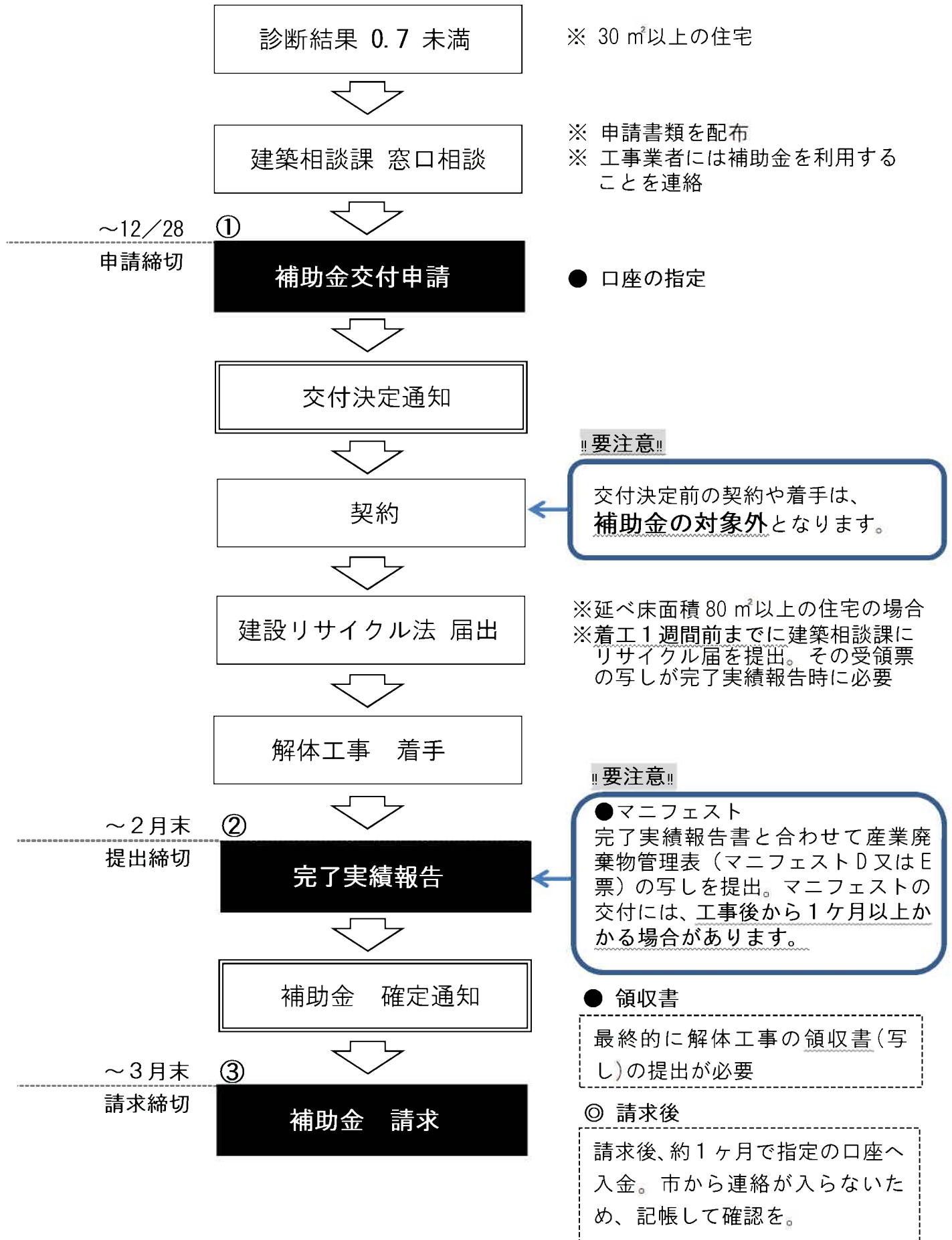


【2021 年度 解体工事補助事業の流れ】

申請者は①～③の時に市役所での手続きが必要になります。

また、代理者は事務所登録のある建築士か行政書士に限ります。



豊田市長 様

〒

住所

刈がナ

申請者

氏名

生年月日(大正・昭和・平成) 年 月 日

電話

※電話番号は解体後にも連絡がつくもの

代理者 氏名

電話番号

※代理者は事務所登録のある建築士か行政書士

民間木造住宅耐震改修工事等補助金交付申請書(解体工事)

豊田市民間木造住宅耐震改修工事等補助金交付要綱第4条及び第5条の規定を確認し、第9条第1項の規定により、補助金の交付を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1 建築物の概要

- (1) 所有者氏名
- (2) 所在地 豊田市
- (3) 建設時期 (明治・大正・昭和) 年 月 日
- (4) 床面積 1階 m² 2階 m² 延べ面積 m²
- (5) 区域等 土地区画整理(内・外) / 都市計画施設(内・外)
- (6) 耐震診断の実施 年度 受付番号
- 及び評点 1階 X方向 Y方向
- 2階 X方向 Y方向

2 解体工事の概要

- (1) 工事の名称 解体工事
- (2) 施工業者 業者名 現場責任者
- 所在地
- 電話番号
- (3) 予定工期 年 月 日 ~ 年 月 日

3 補助申請額 千円 (補助対象経費 円)

4 添付書類

- ① 前年度の市税完納証明書(申請者、所有者の全員分)
- ② 申請住宅の建築年及び所有者が確認できる書類
- ③ 木造住宅耐震診断の結果報告書の写し(第3条第2号に掲げるもの) 全て
- ④ 解体工事計画書〔案内図、配置図、各階平面図、解体工事費見積書〕
- ⑤ 振込金融機関報告書【様式第11号】
- ⑥ 委任状(代理者がいる場合のみ)

※ 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律による届出をすること(30m²以上)
吹付け石綿や石綿含有建材を処理する際には、届出や処理方法等の関係法令規定を遵守すること

申請書記入例

様式第1-4号(第9条関係)

年 月 日

豊田市長 様

〒 123 -4567

住所 豊田市〇〇町1丁目2-3

フリガナ タイシン タロウ

申請者 氏名 耐震 太郎

生年月日 (大正・昭和・平成) 56年 5月31日

電話 0565-12-3456

※電話番号は解体後にも連絡がつくもの

代理者 氏名

電話番号

※代理者は事務所登録のある建築士が行政書士

民間木造住宅耐震改修工事等補助金交付申請書(解体工事)

豊田市民間木造住宅耐震改修工事等補助金交付要綱第4条及び第5条の規定を確認し、第9条第1項の規定により、補助金の交付を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1 建築物の概要

(1) 所有者氏名

耐震 太郎

申請書と所有者が異なる場合は「同意書(様式第3号)」が必要

(2) 所在地

豊田市〇〇丁目1丁目2-3

(3) 建設時期

(明治・大正・昭和) 50年 月 日

(4) 床面積

1階 100㎡ 2階 50㎡ 延べ面積 150㎡

(5) 区域等

土地区画整理(内・外) / 都市計画施設(内・外)

(6) 耐震診断の実施及び評点

30 年度 受付番号 1234

1階 X方向 0.10 Y方向 0.20

2階 X方向 0.30 Y方向 0.40

無料耐震診断の報告書や課税情報を参考に記載してください。分からない場合は窓口で担当にお問合せください。

2 解体工事の概要

(1) 工事の名称

耐震 太郎 所有者氏名等 解体工事

(2) 施工業者 業者名 株式会社耐震解体

現場責任者 解体 太郎

市民課(南1階)で取得。市に納めている税金すべて(市県民税、固定資産税、国民健康保険、自動車税等)に対して内容を出力。

所在地 豊田市〇〇町9丁目8-7

契約業者の業者名 (添付書類④の見積書と同一にする)

電話番号 0565-98-7654

(3) 予定工期

〇〇年〇月〇日 ~ 〇〇年〇月〇日

3 補助申請額

記入しない

千円

(補助対象経費

記入しない

円)

4 添付書類

① 前年度の市税完納証明書(申請者、所有者の全員分)

(例) 確認済証、固定資産税課税明細書、登記簿謄本等

② 申請住宅の建築年及び所有者が確認できる書類

③ 木造住宅耐震診断の結果報告書の写し(第3条第2号に掲げるもの)全て

④ 解体工事計画書[案内図、配置図、各階平面図、解体工事費見積書]

⑤ 振込金融機関報告書【様式第11号】

⑥ 委任状(代理者がいる場合のみ)

案内図: 住宅地図等

配置図: 要作成(敷地形状、敷地内の建物、道路、方位を記入)

平面図: 診断結果報告書のもののコピー

※ 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律

吹付け石綿や石綿含有建材を処理する際には、届出や処理方法等の関係法令規定を遵守すること

通帳の口座情報が分かるページのコピーを一緒に提出してください。

豊田市長 様

〒 _____
住所 _____

カガナ
申請者 氏名 _____

電話 _____

※電話番号は解体後にも連絡がつくもの

民間木造住宅耐震改修工事等完了実績報告書(解体工事)

年 月 日付 豊 発第 _____ 号により交付決定通知のありました補助対象工事が下記のとおり完了しましたので、関係書類を添えて報告します。

記

1 工事の名称

_____ 解体工事

2 着手及び完了年月日

着手 _____ 年 _____ 月 _____ 日

完了 _____ 年 _____ 月 _____ 日

3 添付書類

- ① 工事費の請求書又は領収書の写し **※最終的に領収書は必ず必要**
- ② 施工前、施工中及び施工完了時の写真
- ③ 産業廃棄物管理票(マニフェストE票またはD票)の写し
- ④ 請負契約書の写し
- ⑤ 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定による届出書受領票(豊田市の受付印が押印されたもの)の写し(延べ面積が80㎡以上の場合に限る)

豊田市長 様

〒 123 -4567
住所 豊田市〇〇町1丁目2-3
フリガナ タイシン タロウ

申請者 氏名 耐震 太郎

電話 0565-12-3456

※電話番号は解体後にも連絡がつくもの

民間木造住宅耐震改修工事等完了実績報告書（解体工事）

市からの通知書（右上に記載）を見て記入する。

〇〇年 〇月 〇日付 豊〇〇発第〇〇〇号により交付決定通知のありました補助対象工事が下記のとおり完了しましたので、関係書類を添えて報告します。

記

1 工事の名称

耐震 太郎 邸 解体工事

2 着手及び完了年月日

着手 〇〇年 〇月 〇日

完了 〇〇年 〇月 〇日

3 添付書類

全体が分かるように2方向から撮影してください。

① 工事費の請求書又は領収書の写し ※最終的に領収書は必ず必要

② 施工前、施工中及び施工完了時の写真

解体業者から受け取ってください。
マニフェストの交付には、工事後1か月以上かかる場合があります。

③ 産業廃棄物管理票（マニフェストE票またはD票）の写し

④ 請負契約書の写し

⑤ 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第10条第1項の規定による届出書受領票（豊田市の受付印が押印されたもの）の写し（延べ面積が80㎡以上の場合に限る）

解体業者から受け取ってください。

契約日が市からの補助金交付決定通知より後の日付になっているかご確認ください。

〒 _____
住所 _____

申請者 氏名 _____

電話 _____

補助金振込先金融機関報告書

記

金融機関名	銀行 金庫 農協	本店（所） 支店 支所
預金の種類	普通 当座	（該当を○で囲む。）
口座番号		
フリガナ		
口座名義		

様式第11号(第9条関係)

〒 123 -4567
住所 豊田市〇〇町1丁目2-3

申請者 氏名 耐震 太郎

電話 0565-12-3456

補助金振込先金融機関報告書

記

金融機関名	銀行 耐震 金庫 豊田 支店 農協 支所
預金の種類	普通・当座 (該当を○で囲む。)
口座番号	0123456
フリガナ	タイシン タロウ
口座名義	耐震 太郎

通帳の口座情報が分かるページ(表紙の裏面)の写しを添付してください。
(原則として市へ補助金を請求する際の口座)